

令和8年度 事業体系図

所属名: 教育総務課

(単位:千円、人)

款	項	目	事業番号	事業名	新規・継続等の別	当初予算額	前年度当初予算額	前々年度決算額	一般職人数	会計年度職員人数
9 教育費	1 教育総務費	1 教育委員会費	243	教育委員会費	継続	2,034	2,201	2,015	0.2	0.0
			小計			2,034	2,201	2,015	0.2	0.0
9 教育費	1 教育総務費	2 事務局費	245	教育委員会事務局費	継続	17,740	38,713	35,339	0.2	3.0
			246	ALT配置事業	継続	7,232	7,870	7,122	0.1	2.0
			247	進学支援事業	継続	8,305	8,139	4,902	0.2	0.0
			1533	教育DX推進事業	継続	36,779	89,813	5,855	0.2	2.0
			1125	琴浦Myスター☆推進事業	継続	2,367	2,510	807	0.1	0.0
			小計			72,423	147,045	54,025	0.8	7.0
9 教育費	2 小学校費	1 学校管理費	256 等	一般経常経費(小学校)	継続	114,248	68,424	83,932	0.4	5.0
			小計			114,248	68,424	83,932	0.4	5.0
9 教育費	2 小学校費	2 教育振興費	262 等	一般教育振興費(小学校)	継続	16,333	23,249	42,393	1.0	19.0
			小計			16,333	23,249	42,393	1.0	19.0
9 教育費	3 中学校費	1 学校管理費	277 等	一般経常経費(中学校)	継続	47,066	80,531	33,192	0.4	2.0
			小計			47,066	80,531	33,192	0.4	2.0
9 教育費	3 中学校費	2 教育振興費	280 等	一般教育振興費(中学校)	継続	23,803	32,708	25,758	1.0	22.0
			1651	中学校国際交流事業	継続	4,102	2,440	2,641	0.2	0.0
			小計			27,905	35,148	28,399	1.2	22.0
9 教育費	5 保健体育費	4 給食センター運営費	353	学校給食事業	継続	224,907	181,326	225,162	1.0	1.0
			小計			224,907	181,326	225,162	1.0	1.0
所属合計						504,916	537,924	469,118	5.0	56.0

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	243	事業名	教育委員会費	事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	総務係		
予算区分	款	9 教育費	項	1 教育総務費	目	1 教育委員会費
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			① 子どもの成長に寄り添い、まちの特色を活かした教育の推進		

2 当該年度の事業費

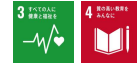
(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	2,034	0	0	0	0	2,034		
前年度予算額	2,201	(比較：△167)			前々年度決算額		2,015	(比較：19)
トータルコスト	3,506	一般職人件費		1,472 (0.2人)			会計年度職員人件費	0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	教育委員会を開催し、教育行政における重要・基本的事項の協議・決定及び事務執行状況の監視・評価を行い、広く地域住民の意向を反映した教育行政を実現する。			
前年度からの改善点等	—			
前年度評価で整理した取り組みの内容	今後も教育現場の状況把握に努めるとともに、各種研修会等を通じて見識を広げ、今後の町教育行政のあり方について議論を深めていく。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
教育委員会運営	月1回の定例会のほか、必要に応じて臨時会により必要事項を決定する。 学校訪問のほか学校行事や地域行事等への参加を通じて、学校や地域の実情、課題の的確な把握に努めるとともに、教職員の働き方改革をはじめとする学校現場の諸課題や地域課題に関する各種研修に積極的に参加する。 総合教育会議における意見交換により、教育行政に関する方向性などについて町長との連携強化に努める。 ・委員報酬 1,951千円 ・委員旅費 6千円 ・消耗品 12千円 ・負担金 65千円	2,034	単町	
合計		2,034		
その他事業内容				

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	245	事業名	教育委員会事務局費	事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	総務係		
予算区分	款	9 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			① 子どもの成長に寄り添い、まちの特色を活かした教育の推進		

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	17,740	0	768	1	8,000	8,971	聖郷小学校門脇教育図書購入基金利子1	過疎債8,000
前年度予算額	38,713	(比較：△20,973)			前々年度決算額		35,339	(比較：△17,599)
トータルコスト	28,927	一般職人件費		1,472 (0.2人)			会計年度職員人件費	9,715 (3人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	町立小中学校教職員の健康管理のほか町内の小中学生全般に関わる事務を行うことで義務教育環境を整える。 鳥取県基準による少人数学級を実現するとともに、不登校児童生徒の支援を行う。							
前年度からの改善点等	急速な少子化に対応した義務教育のあり方について検討をはじめ。 フリースクール補助金を拡充する。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	多様化する教育ニーズに対応し、教職員の負担軽減を図るために、必要な環境整備を継続して行う。 また、県費負担教職員の増員、処遇改善等について、継続して国や県に働きかけを行う。							
細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点				
教職員の健康管理	町内の学校に勤務する教職員に対し健康診断を実施する。 ・健康診断実施手数料 1,593千円 ・教職員ストレスチェック手数料 36千円 ・産業医面接指導委託料 100千円	1,729	単町					
教育事務	町内児童生徒全般に関わる事務を行う。 ・少人数学級協力負担金 10,000千円 ・学校医等公務災害補助事務負担金 10千円 ・就学指導推進協議会負担金 36千円 ・中部子ども支援センター負担金 2,137千円 ・郡小・中学校負担金 315千円 ・県教育施設整備期成会負担金 1千円 ・通信運搬費(学校公用携帯) 278千円 ・手数料 85千円 ・聖郷小学校門脇教育図書購入基金利子積立金 1千円 ・琴浦町就学支援診断書料補助金 105千円 助成対象：審査に必要な診断書料 助成内容：診断書料の全額(上限3,000円/件)	12,968	その他(基金利子) 1、町債 8,000、町 4,967	・少人数学級負担金(2,000千円×5学級分) 赤碕小6年生 浦安小4年生、5年生 東伯中2年生、3年生 ・校務DXに係る費用(R7当初:19,969千円)を教育DX事業にて計上				
義務教育環境のあり方検討 【新規】	義務教育段階で求められる教育のあり方について学校や地域などとおした意見集約を始める ・報償費 175千円	175	単町					
フリースクール利用料助成事業 【改善】	フリースクール利用料の一部を助成する。 ・琴浦町フリースクール利用料補助金 2,294千円 助成対象：授業料等、交通費 助成金額：授業料等の全額(上限33千円/月) 交通費全額(公共交通機関)	2,294	県768、町1,526	・授業料助成上限額を引き上げ(3万円/月→3万3千円/月) 近隣フリースクールの月額利用料が値上げされたため				
教育委員会事務局運営費	事務局の運営を行う。 ・報償金 11千円 ・普通旅費 253千円 ・教育長交際費 20千円 ・消耗品 193千円 ・燃料費 52千円 ・修繕料 20千円 ・通信運搬費 11千円 ・自動車保険料 14千円	574	単町					
合計		17,740						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
時間外在校等時間が45時間/月以下の教職員割合：中学校	令和6年度	66.7%	教職員の健康管理	目標値	100%	100%	100%	100%
				実績値	66.7%	-	-	-
ストレスチェックにおける高ストレス者以外の割合	令和6年度	91.1%	教職員の健康管理	目標値	92%	92%	92%	92%

合				実績値	91.1%	-	-	-
時間外在校等時間が45時間/月以下の教職員割合：小学校	令和6年度	88.5%	教職員の健康管理	目標値	100%	100%	100%	100%
				実績値	88.5%	-	-	-

その他事業内容

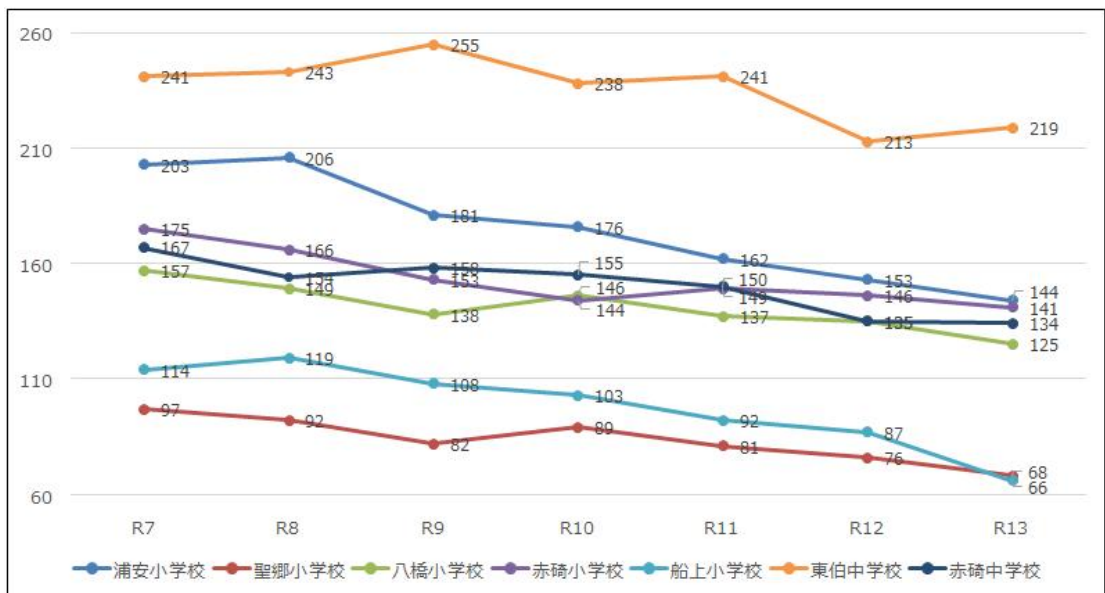
令和8年度 児童生徒数等の推定（R7年12月時点）

学校名	児童生徒数（人）	通常学級数	特別支援学級数	教職員数
浦安小学校	200	10	4	34
聖郷小学校	90	6	2	20
八橋小学校	147	6	5	26
赤碕小学校	164	7	3	25
船上小学校	120	6	3	20
小計	721	35	17	125
東伯中学校	243	9	4	48
赤碕中学校	152	6	2	34
小計	395	15	6	82
合計	1,116	50	23	207

令和7年度以降の児童・生徒数の推定（R7年5月調査）

（単位：人）

学校名	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	減少率
浦安小学校	203	206	181	176	162	153	144	29.1%
聖郷小学校	97	92	82	89	81	76	68	29.9%
八橋小学校	157	149	138	146	137	135	125	20.4%
赤碕小学校	175	166	153	144	149	146	141	19.4%
船上小学校	114	119	108	103	92	87	66	42.1%
東伯中学校	241	243	255	238	241	213	219	9.1%
赤碕中学校	167	154	158	155	150	135	134	19.8%
全体	1,154	1,129	1,075	1,051	1,012	945	897	22.3%



令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	246	事業名	ALT配置事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	総務係			
予算区分	款	9 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			④ グローバルな社会で活躍できる人材の育成			

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	7,232	0	0	0	5,600	1,632		過疎債5,600
前年度予算額	7,870	(比較：△638)			前々年度決算額		7,122	(比較：110)
トータルコスト	13,408	一般職人件費		736 (0.1人)			会計年度職員人件費 5,440 (2人)	

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	学校生活の中で外国語や外国文化に興味を持つきっかけを作ることで、外国語に対して苦手意識を持つことなく、コミュニケーション手法の一つとしての英語力を身につけた人材を育成する。							
前年度からの改善点等	-							
前年度評価で整理した取り組みの内容	現在のALTが任期を終えて帰国するため、新たなALTを中学校にそれぞれ1名配置する。引き続き、外国語に親しむ機会を増やしていくことで、児童生徒の英語力向上を図る。							
細事業等	内容			予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点		
小学校ALT配置事業	児童が外国語に親しむ機会とするため、小学校にALTを派遣する。 1名のALTが町内5つの小学校を巡回する。 ・ALT派遣委託料 5,790千円			5,790	町債 5,600、町 190			
中学校ALT配置事業	中学校2校にALTを配置する。 ・費用弁償(出張旅費・帰国費用) 424千円 ・手数料、保険料 66千円 ・自治体国際化協会負担金 586千円 ・ALT家賃補助金 366千円			1,442	単町			
合計				7,232				
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
「英語の学習が好き」とあると肯定的に回答した児童(小6：県英語教育実施状況調査)	令和6年度	62.8%	小学校ALT配置事業	目標値	75%	75%	75%	75%
				実績値	62.8%	-	-	-
「英語の学習が好き」とあると肯定的に回答した生徒(中3：県英語教育実施状況調査)	令和6年度	54.6%	中学校ALT配置事業	目標値	70%	70%	70%	70%
				実績値	54.6%	-	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	247	事業名	進学支援事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	総務係			
予算区分	款	9 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			② 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり			

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	8,305	0	2,367	3,571	0	2,367	林原育英奨学金基金利子1 林原育英奨学金基金繰入金3,180 林原育英学貸与元金収入390	
前年度予算額	8,139	(比較：166)			前々年度決算額		4,902	(比較：3,403)
トータルコスト	9,777	一般職人件費		1,472 (0.2人)		会計年度職員人件費		0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	高校への通学にかかる経費負担を軽減し、修学機会を拡大する。			
前年度からの改善点等	—			
前年度評価で整理した取り組みの内容	高校生等通学費補助金について、保護者負担の軽減と利便性向上のため電子申請の導入をすすめる。			
細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点
高校生等通学費補助事業	町内の高校生等がJRや路線バス、琴浦町営バスを利用する内の通学費の一部を助成する。 ・高校生通学費補助金 4,500千円 対象：JR通学定期券代、バス定期代(一部) 助成額：月額7,000円を超える額 ・高校生町内バス通学費補助金 234千円 対象：琴浦町営バス通学定期券代 助成額：定期券代の8割	4,734	県1/2、町1/2	
林原育英奨学金貸付事業	高校、大学等への進学を支援するため、奨学金(無利子)を貸与する。 ・奨学金貸付金 3,180千円 大学生 月額6万円 高校生 月額1万円 大学等入学支度金 30万円 ・基金積立金 390千円 ・基金利子積立金 1千円	3,571	その他(林原育英)	
	合計	8,305		
その他事業内容				

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1533	事業名	教育DX推進事業	事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	総務係		
予算区分	款	9 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			③ ICTを活用した個別最適な学びの提供		
重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

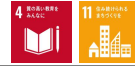
(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	36,779	0	1,107	0	4,500	31,172		過疎債4,500
前年度予算額	89,813	(比較：△53,034)			前々年度決算額		5,855	(比較：30,924)
トータルコスト	45,644	一般職人件費		1,472 (0.2人)			会計年度職員人件費	7,393 (2人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	デジタル技術を活用することで、児童生徒の個別最適な学びと協働的な学びを充実させるとともに、校務DXによる教職員の働き方改革を推進する。							
前年度からの改善点等	小中学校に導入したプロジェクタが耐用年数を経過し、照度低下等の不具合を生じているため、計画的な更新を行う。Windows11に対応するため、校務用PCを追加整備する。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	タブレット端末、プロジェクタその他近年多くの機器を導入しており、計画的な更新について検討を行う。あわせて、これら機器を広く活用するため、ソフト面の検討も行う。また、ICT支援員の配置等、支援体制について検討を行う。							
細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点				
デジタル技術を活用した学習環境整備 【改善】	デジタル技術を活用した学習を効果的に進めるため、必要なソフトウェアの導入およびWiFi環境等のハードウェアの整備を行う。 ・学習支援、セキュリティソフト等使用料 4,164千円 ・校内WiFi機器更新リース料 4,554千円 (ルーター、スイッチ、ネットワーク管理ソフト等) ・天吊りプロジェクター更新 (15台) 4,620千円 ・タブレット等修繕料 140千円 ・学習用モバイルルーター貸与 803千円 ・校内インターネット回線利用料 (TCC) 555千円 ・手数料 86千円	14,922	県1,107、町債4,500、町9,385	・学習支援ソフトを試行期間(無償)から有償化に変更する。 ・小中学校にR1、2年で55台の天吊りプロジェクターを導入したが、耐用年数5年を経過し、照度低下の不具合を生じているため、レーザー型に3年計画で更新する。R8年度は、15台を更新予定。 ・学習用タブレットの整備がR7で完了したため、R8予算は、R7と比較して大幅な減額となっている。				
校務DX環境整備 【改善】	教職員の働き方改革を推進するため、校務DX環境を整備する。 ・採点システム使用料 275千円 ・校務PC等リース料 既リース契約分 15,034千円 追加リース契約分 1,614千円 ・教育ネットワーク保守委託料 2,640千円 ・学校業務支援システム負担金 2,294千円	21,857	単町	・Win11対応のため、PC24台を追加リースする。 ・教育委員会事務局費 (R7当初：19,968千円) にて計上していた校務DXに関する費用を本事業で計上する。				
合計		36,779						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
授業で週3回以上PC・タブレットを使用した割合 (小6：全国学調)	令和6年度	32.6%	デジタル技術を活用した学習環境整備	目標値	70%	70%	70%	70%
				実績値	32.6%	65.3%	-	-
職員会議等の資料を完全にペーパーレス化している学校 (文科省GIGAスクール構想下での校務DXチェックリスト)	令和6年度	42.9%	校務DX環境整備	目標値	40%	60%	80%	100%
				実績値	42.9%	-	-	-
授業で週3回以上PC・タブレットを使用した割合 (中3：全国学調)	令和6年度	54.9%	デジタル技術を活用した学習環境整備	目標値	80%	80%	80%	80%
				実績値	54.9%	64.3%	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1125	事業名	琴浦Myスター☆推進事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	指導係			
予算区分	款	9 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			② 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	2,367	0	627	1,000	0	740	ふるさと未来夢基金繰入金1,000	
前年度予算額	2,510	(比較：△143)			前々年度決算額		807	(比較：1,560)
トータルコスト	3,103	一般職人件費			736 (0.1人)		会計年度職員人件費	0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	学校、保護者、地域の皆さんがともに知恵を出し合い、一緒になって子どもたちの成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める。 琴浦町のふるさと教育「琴浦Myスター☆」をとおして、それぞれの学習活動や取組を関連させ、積み重ねていくことで、地域への愛着や誇り、豊かな人間性や社会性を育み、地域の一員としての自覚を促していく。							
前年度からの改善点等	「琴浦Myスター☆」の推進を図るため、各学校が地域の特色を活かしたふるさと教育を学校運営協議会与連携して行う。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	学校運営協議会委員を対象とした研修会の開催や、各校の実施状況などを共有するとともに意見交換を行う場をつくり、各校の取組みを支援する。							
細事業等	内容			予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点		
コミュニティ・スクール推進事業	学校が地域住民等と目標やビジョンを共有し、一体となって子どもたちを育てる『地域とともにある学校づくり』を進める。 町内全校に設置する学校運営協議会の開催や委員研修のほか、各校の実施状況などを共有し意見交換を行う場をつくるなど、学校それぞれの取組を支援する。 ・学校運営協議会委員報酬 514千円 ・地域コーディネーター報償金 471千円 ・コミュニティスクール研修会等講師謝金 15千円 ・県コミュニティスクール推進研修会参加旅費 30千円 ・学校支援ボランティア消耗品費 70千円 ・学校支援ボランティア保険料 128千円			1,228	県536、町692			
琴浦Myスター☆事業	各学校で特色ある学習活動や取組を積み重ねていくことで、地域への愛着や誇り、豊かな人間性や社会性を育み、地域の一員としての自覚を促す。 ・報償金 361千円 ・消耗品費 12千円 ・印刷製本費 110千円 ・使用料 184千円 ・保険料 72千円 ・借上料 400千円			1,139	県91、その他(ふるさと)1,000、町48			
合計				2,367				
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
地域や社会をよくするため何かしてみたいと思う児童の割合(小6：全国学調)	令和6年度	84.1%	琴浦Myスター☆事業	目標値	85%	85%	85%	85%
				実績値	84.1%	78.5%	-	-
地域や社会をよくするため何かしてみたいと思う生徒の割合(中3：全国学調)	令和6年度	77.1%	琴浦Myスター☆事業	目標値	80%	80%	80%	80%
				実績値	77.1%	71.3%	-	-
その他事業内容								

琴浦Myスター☆ -地域を担う人材の育成-

- ・地域の一員としてふるさとを大切にすることを大切にする心を持つ
- ・琴浦町に誇りと愛着を持ち、継承・発展させようという意欲を持つ
- ・ふるさとに根ざし、グローバルな視点で考え行動することができる
- ・将来にわたり、様々な場面で地域を支えていくことができる

学びの段階

- ① 出会う（体験活動や交流を通して地域にふれ、愛着を持つ）
- ② 気付く（地域を知り、良さをすることで、地域の一員としての自覚を持つ）
- ③ 考える（地域について学んだことを掘り下げ、自分ごととして考える）
- ④ 行動する（地域をよくするために自分ができることを考え実践する）

令和8年度の主な取組 ～地域の協力を得ながら、各校独自のふるさと教育をすすめます～

八橋小	浦安小	聖郷小	赤碕小
<ul style="list-style-type: none"> ○あごカツカレーバーガー作り体験 ○ゲストティーチャーによるふるさと教育 ○ひまわり茶屋（地域住民との交流） ○あいさつと人間関係づくりのワークショップ ○梨栽培体験 <p>【経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲストティーチャー謝礼 14,000円 ・ワークショップ謝礼 12,000円 ・農園借上料 80,000円 	<ul style="list-style-type: none"> ○町の文化に触れ、学ぶ体験（絵画、写真、合唱、演奏、書道、華道等） ○陶芸体験、遠東おどり体験 ○ゲストティーチャーによるふるさと教育 ○新聞アプリを活用したNIE教育 ○東伯赤十字奉仕団との防災学習 ○「鳥の劇場」による演劇を活用したコミュニケーション ○梨栽培体験 <p>【経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲストティーチャー謝礼 36,000円 ・文化体験謝礼 16,000円 ・新聞アプリ 92,400円 ・農園借上料 80,000円 	<ul style="list-style-type: none"> ○聖郷カフェ（地域住民との交流） ○志教育（志を立て、郷土へ貢献する心を育てる） ○ゲストティーチャーによるふるさと教育 ○新聞アプリを活用したNIE教育 ○聖郷フェスティバル ○Myスター☆遠足（住民と地域巡り） ○地元農畜産物の加工体験 ○梨栽培体験 <p>【経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲストティーチャー謝礼 48,000円 ・聖郷カフェ消耗品 12,000円 ・新聞アプリ 42,240円 ・農園借上料 80,000円 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校運営協議会と連携した町探検 ○ゲストティーチャーによるふるさと教育 ○「鳥の劇場」による演技指導 ○梨栽培体験 <p>【経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演技指導謝礼 40,000円 ・農園借上料 80,000円
船上小	東伯中	赤碕中	
<ul style="list-style-type: none"> ○ふなのスカレンダー作成（地元の行事を集約して紹介） ○新聞アプリを活用したNIE教育 ○ジョイント栽培農園見学 ○瞬間ボランティア ○梨栽培体験 <p>【経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲストティーチャー謝礼 8,000円 ・印刷製本費 110,000円 ・新聞アプリ 48,840円 ・農園借上料 80,000円 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域探訪・PR動画作成「ふるさとキャリア教育CMコンテスト」 ○CHA3プログラム（1年生と地域の大人、大学生とのトークプログラム） ○ゲストティーチャーによるふるさと教育 ○職場体験（わくわく東伯） ○琴浦町への提言 ○地域ボランティア活動の充実（独自の貢献認定書を発行） <p>【経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲストティーチャー謝礼 24,000円 ・わくわく東伯保険料 44,820円 	<ul style="list-style-type: none"> ○出かける赤中（学校運営協議会と連携） ○演劇経験者による演技/合唱/照明・音響の指導 ○「鳥の劇場」によるコミュニケーション能力を高めるワークショップ ○ゲストティーチャーによるふるさと教育 ○職場体験（ワクワク赤碕） ○地域探訪・PR動画作成「ふるさとキャリア教育CMコンテスト」 ○校内に広報スペースを常設（地域行事の見える化） <p>【経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲストティーチャー謝礼 20,000円 ・演技、合唱、照明等指導謝礼 95,000円 ・ワークショップ謝礼 50,000円 ・ワクワク赤碕保険料 27,000円 	

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	256等	事業名	一般経常経費 (小学校)		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	総務係			
予算区分	款	9 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			② 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり			

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	114,248	0	0	995	47,400	65,853	日本スポーツ振興センター保護者負担金335 ふるさと未来夢基金繰入金300 体育館使用料360	過疎債47,400
前年度予算額	68,424	(比較：45,824)		前々年度決算額		83,932	(比較：30,316)	
トータルコスト	132,754	一般職人件費		2,944 (0.4人)		会計年度職員人件費		15,562 (5人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	小学校の運営を円滑にするために全体に係る事業及び施設整備、環境整備を行う。			
前年度からの改善点等	年次計画に基づきトイレ洋式化、LED化等必要な整備を進める。			
前年度評価で整理した取り組みの内容	年次計画に基づきトイレ洋式化、LED化の施設設備の整備を行うとともに、適切な維持管理を進める。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
小学校施設管理 【改善】	学校施設の適切な維持管理を行う。 ・ 聖郷小学校屋根谷樋等取替工事 3,993千円 ・ 同上 設計・監理委託料 1,111千円 ・ 小学校(八橋・浦安・赤碕)トイレ洋式化工事 31,543千円 ・ 同上 設計・監理委託料 4,389千円 ・ 小学校(八橋・浦安・赤碕)LED化工事設計委託料 6,402千円 ・ 報償費(除雪) 400千円 ・ 光熱水費 8千円 ・ 小学校施設修繕料 3,842千円 ・ 手数料 2,476千円 ・ 火災保険料 1,006千円 ・ 学校管理委託料 3,515千円 (警備、芝、剪定、防虫、除草、除雪、伐採等) ・ 複合機、印刷機等リース料 1,566千円 ・ テレビ受信料 80千円	60,331	町債 47,400、町 12,931	八橋、浦安、赤碕小のトイレの一部洋式化を行う。 八橋、浦安、赤碕小のLED化設計を行う。
保健衛生関係	児童の健康診断実施及び学校環境衛生検査を実施する。 ・ 嘱託医報酬 1,916千円 ・ 消耗品費 317千円 ・ オージオメーター校正点検手数料 28千円 ・ 児童健康診断手数料(尿・心電図) 621千円 ・ スポーツ振興センター共済負担金 683千円 ・ 保健衛生関係借上料 128千円	3,693	その他(負担金) 335、町 3,358	
通学支援事業	通学が遠距離になる児童に対し、スクールバスの運行や通学援助による支援を行う。 ・ スクールバス運行管理業務委託料 10,842千円 ・ 大成地区通学援助費 140千円	10,982	単町	
八橋小学校	八橋小学校の維持管理及び環境整備を行う。 ・ 消耗品費 1,161千円 ・ 燃料費 27千円 ・ 印刷製本費 23千円 ・ 光熱水費 5,742千円 ・ 修繕料 130千円 ・ 通信運搬費 250千円 ・ 手数料 666千円 ・ 使用料 420千円 ・ 備品購入費 174千円	8,593	その他(使用料) 72、その他(ふるさと) 150、町 8,371	業者によるトイレ清掃を隔年から毎年実施に変更
浦安小学校	浦安小学校の維持管理及び環境整備を行う。 ・ 消耗品費 1,309千円 ・ 燃料費 138千円 ・ 光熱水費 5,256千円	8,377	その他(使用料) 72、町 8,305	業者によるトイレ清掃を隔年から毎年実施に変更

	<ul style="list-style-type: none"> ・修繕料 130千円 ・通信運搬費 336千円 ・手数料 688千円 ・使用料 456千円 ・備品購入費 64千円 			
聖郷小学校	聖郷小学校の維持管理及び環境整備を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 982千円 ・燃料費 28千円 ・光熱水費 5,080千円 ・修繕料 130千円 ・通信運搬費 249千円 ・手数料 694千円 ・使用料 132千円 ・備品購入費 141千円 	7,436	その他（使用料）72、町7,364	業者によるトイレ清掃を隔年から毎年実施に変更
赤碕小学校	赤碕小学校の維持管理及び環境整備を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 1,144千円 ・燃料費 42千円 ・光熱水費 5,595千円 ・修繕料 130千円 ・通信運搬費 287千円 ・手数料 724千円 ・使用料 220千円 ・備品購入費 160千円 	8,302	その他（使用料）72、町8,230	業者によるトイレ清掃を隔年から毎年実施に変更
船上小学校	船上小学校の維持管理及び環境整備を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 1,068千円 ・燃料費 34千円 ・光熱水費 4,346千円 ・修繕料 130千円 ・通信運搬費 250千円 ・手数料 596千円 ・使用料 110千円 	6,534	その他（使用料）72、その他（ふるさと）150、町6,312	業者によるトイレ清掃を隔年から毎年実施に変更
合計		114,248		
その他事業内容				

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	262等	事業名	一般教育振興費（小学校）		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	総務係			
予算区分	款	9 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				① 子どもの成長に寄り添い、まちの特色を活かした教育の推進		
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

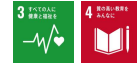
	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	16,333	1,043	0	2,864	3,000	9,426	教育振興費寄付金1 ふるさと未来夢基金繰入金2,300 聖郷小学校門脇教育図書 購入基金繰入金174 赤碕中学校区小学校図書 購入基金繰入金389	過疎債3,000
前年度予算額	23,249	(比較：△6,916)		前々年度決算額		42,393	(比較：△26,060)	
トータルコスト	69,075	一般職人件費		7,360 (1人)		会計年度職員人件費		45,382 (19人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	教育振興のため、教材・図書等の教育環境を整備し、学力及び体力の向上を目指す。			
前年度からの改善点等	就学援助費及び特別支援教育就学奨励費を拡充する。			
前年度評価で整理した取り組みの内容	「琴浦Myスター☆」を浸透、発展させ、各校が地元の特徴を活かした取り組みを考え、実践していくことで、地域の将来を担う人材の育成を進める。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
就学援助等 【改善】	<p>経済的理由によって義務教育を受けることが困難な児童生徒の保護者又は特別支援学級等に在籍する児童生徒の保護者に対し支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 就学援助費 3,666千円 特別支援教育就学奨励費 764千円 	4,430	国382、町債3,000、町1,048	<ul style="list-style-type: none"> 就学援助費 新入学児童生徒学用品費の引上げ 57,060円→64,300円 (+7,240円) 特別支援教育就学奨励費 修学旅行費の引上げ 10,790円→15,190円 (+4,400円) 学校給食費の抜本的な負担軽減に伴い、保護者負担をゼロとするため、学校給食に関する費用を支援対象経費から除く。このことにより、前年度より予算額が減となる。
医療的ケア看護職員配置事業	<p>医療的ケアを必要とする児童への対応のため、看護職員の派遣を民間事業者へ委託する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 訪問看護委託料 1,985千円 	1,985	国661、町1,324	
教育活動等助成	<p>教育振興のため各種補助金等による支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 校外活動引率者旅費 3千円 修学旅行引率者補助金 94千円 バス借上料 732千円 負担金 8千円 備品購入費 1千円 	838	その他(ふるさと)700、その他(寄附金)1、町137	
文化芸術事業	<p>児童へ文化芸術を鑑賞する機会を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 巡回公演委託料 522千円 	522	その他(ふるさと)500、町22	
八橋小学校	<p>児童及び教職員に対して講演会や研修を実施する。学習に係る備品、消耗品等を購入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 報償金 20千円 消耗品 585千円 消耗品費 64千円 (通級指導教室) 修繕料 110千円 手数料 394千円 備品購入費 43千円 図書購入費 355千円 	1,571	その他(ふるさと)300、町1,271	
浦安小学校	<p>児童及び教職員に対して講演会や研修を実施する。学習に係る備品、消耗品等を購入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 報償金 204千円 消耗品費 718千円 	2,306	その他(ふるさと)400、町1,906	

	<ul style="list-style-type: none"> ・修繕料 121千円 ・手数料 568千円 ・備品購入費 218千円 ・図書購入費 477千円 							
聖郷小学校	児童及び教職員に対して講演会や研修を実施する。 学習に係る備品、消耗品等を購入する。 <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 63千円 ・消耗品 433千円 ・修繕料 98千円 ・手数料 247千円 ・備品購入費 40千円 ・図書購入費 210千円 	1,091		その他（聖郷図書） 174、町917				
赤碕小学校	児童及び教職員に対して講演会や研修を実施する。 学習に係る備品、消耗品等を購入する。 <ul style="list-style-type: none"> ・報償金 275千円 ・消耗品費 574千円 ・修繕料 114千円 ・手数料 435千円 ・備品購入費 152千円 ・図書購入費 366千円 	1,916		その他（赤碕図書） 226、その他（ふるさと）150、 町1,540				
船上小学校	児童及び教職員に対して講演会や研修を実施する。 学習に係る備品、消耗品等を購入する。 <ul style="list-style-type: none"> ・報償金 210千円 ・消耗品費 502千円 ・修繕料 104千円 ・手数料 308千円 ・備品購入費 269千円 ・図書購入費 281千円 	1,674		その他（赤碕図書） 163、その他（ふるさと）250、 町1,261				
合計		16,333						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
学校に行くのが楽しいと回答する児童の割合（小6：全国学調）	令和6年度	77.2%		目標値	85%	85%	85%	85%
				実績値	77.2%	80.1%	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	277等	事業名	一般経常経費（中学校）		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	総務係			
予算区分	款	9 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			② 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり			

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	47,066	0	0	1,168	11,900	33,998	日本スポーツ振興センター保護者負担金184 ふるさと未来夢基金繰入金750 体育館使用料234	過疎債11,900
前年度予算額	80,531	(比較：△33,465)			前々年度決算額		33,192	(比較：13,874)
トータルコスト	56,236	一般職人件費		2,944 (0.4人)		会計年度職員人件費		6,226 (2人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	中学校の運営を円滑にするために全体に係る事業及び施設整備、環境整備を行う。			
前年度からの改善点等	年次計画に基づき、空調、トイレ洋式化、LED化等必要な整備を進める。			
前年度評価で整理した取り組みの内容	年次計画に基づき、空調、トイレ洋式化、LED化の施設設備の整備を行うとともに、適切な維持管理を進める。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
中学校施設管理 【改善】	学校施設の適切な維持管理を行う。 ・ 東伯中学校昇降機前防煙スクリーン修繕工事 10,879千円 ・ 同上 設計・監理委託料 1,056千円 ・ 中学校体育館空調基本計画策定委託業務 2,200千円 ・ 中学校施設修繕料 1,575千円 ・ 手数料 1,296千円 ・ 火災保険料 780千円 ・ 学校施設管理委託料 2,571千円 (警備、エレベータ保守、芝、剪定、防虫、除草、清掃、除雪等) ・ 複合機、印刷機等リース料 520千円 ・ テレビ受信料 31千円	20,908	町債 11,900、町 9,008	東伯・赤碓中学校の体育館に空調設備を新設するための基本計画を策定する。
保健衛生事業	生徒の健康診断実施や学校環境衛生検査を実施する。 ・ 嘱託医報酬 724千円 ・ 消耗品費 82千円 ・ 生徒健康診断(尿・心電図) 339千円 ・ オージオメーター校正点検手数料 24千円 ・ スポーツ振興センター共済負担金 374千円 ・ 保健衛生関係借上料 25千円	1,568	その他(負担金) 184、町 1,384	
通学支援事業	通学が遠距離になる生徒に対し、町営バス補助金等による支援を行う。 ・ 遠距離通学補助金 1,556千円 ・ スクールバス臨時運行業務委託料 130千円	1,686	単町	
共同学校事務室	東伯中学校内に共同学校事務室を設置することで、学校事務の平準化、業務処理の効率化及び適正化を図り、教職員の負担軽減に繋げる。 また、共同作業によるOJTで事務職員の育成を図る。 ・ 消耗品費 76千円 ・ 印刷製本費 155千円 ・ 通信運搬費 11千円 ・ 筆耕料 143千円 ・ 学校徴収金システム等使用料 410千円	795	単町	
東伯中学校	東伯中学校の維持管理及び環境整備を行う。 ・ 消耗品 1,402千円 ・ 燃料費 80千円 ・ 印刷製本費 24千円 ・ 光熱水費 8,655千円 ・ 修繕料 150千円 ・ 通信運搬費 429千円 ・ 手数料 783千円 ・ 使用料 253千円 ・ 備品購入費 561千円	12,337	その他(使用料) 117、その他(ふるさと)500、 町11,720	業者によるトイレ清掃を隔年から毎年実施に変更

赤碓中学校	赤碓中学校の維持管理及び環境整備を行う。 ・消耗品費 1,168千円 ・燃料費 90千円 ・印刷製本費 55千円 ・光熱水費 6,733千円 ・修繕料 150千円 ・通信運搬費 338千円 ・手数料 682千円 ・使用料 273千円 ・備品購入費 283千円	9,772	その他（使用料） 117、その他（ふるさと）250、 町9,405	業者によるトイレ清掃を隔年から毎年実施に変更
合計		47,066		
その他事業内容				

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	280等	事業名	一般教育振興費（中学校）		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	総務係			
予算区分	款	9 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			① 子どもの成長に寄り添い、まちの特色を活かした教育の推進			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	23,803	832	102	5,251	10,000	7,618	教育振興費寄付金1 ふるさと未来夢基金繰入金5,250	過疎債10,000
前年度予算額	32,708	(比較：△8,905)			前々年度決算額		25,758	(比較：△1,955)
トータルコスト	68,972	一般職人件費			7,360 (1人)		会計年度職員人件費	37,809 (22人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	教育振興のため、必要な環境整備その他の施策を講じる。							
前年度からの改善点等	就学援助費及び特別支援教育就学奨励費を拡充する。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	「琴浦Myスター☆」を浸透、発展させ、各校が地元の特徴を活かした取り組みを考え、実践していくことで、地域の将来を担う人材の育成を進める。							
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点				
就学援助等	経済的理由によって義務教育を受けることが困難な児童生徒の保護者又は特別支援学級等に在籍する児童生徒の保護者に対し支援を行う。 ・就学援助費 11,391千円 ・特別支援教育就学奨励費 1,001千円	12,392	国832、町債10,000、町1,560	・就学援助費 新入学児童生徒学用品費の引上げ 63,000円→81,000円 (+18,000円) ・特別支援教育就学奨励費 修学旅行費の引上げ 28,860円→32,700円 (+3,840円)				
部活動指導支援事業	地域の専門的指導者を外部指導者として部活動に派遣する。 ・部活動外部指導者報償金 200千円 ・部活動指導員費用弁償 10千円 ・部活動外部指導者 3千円 ・保険料 4千円	217	県102、町115					
教育振興事業	教育振興のため各種補助金等による支援を行う。 ・修学旅行引率者補助金 288千円 ・大会派遣補助金 1,000千円 ・バス借上料 2,800千円 ・負担金 186千円 ・備品購入費 1千円	4,275	その他(ふるさと) 3,300、その他(寄附金) 1、町974					
東伯中学校	生徒及び教職員に対して講演会や研修会を実施する。 学習に係る備品、消耗品等を購入する。 ・報償金 174千円 ・消耗品費 1,375千円 ・消耗品 40千円(通級指導教室) ・修繕料 173千円 ・手数料 1,106千円 ・備品購入費 495千円 ・図書購入費 857千円	4,220	その他(ふるさと) 1,250、町2,970					
赤碕中学校	生徒及び教職員に対して講演会や研修会を実施する。 学習に係る備品、消耗品等を購入する。 ・報償金 15千円 ・消耗品費 1,064千円 ・修繕料 147千円 ・手数料 718千円 ・備品購入費 209千円 ・図書購入費 546千円	2,699	その他(ふるさと) 700、町1,999					
合計		23,803						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
学校に行くのが楽しいと回答する生徒の割合(中3：全国学調)	202年度	84.8%		目標値	85%	85%	85%	85%
				実績値	84.8%	86.1%	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1651	事業名	中学校国際交流事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	総務係			
予算区分	款	9 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費	
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			④ グローバルな社会で活躍できる人材の育成			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	4,102	0	0	3,900	0	202	ふるさと未来夢基金繰入金3,900	
前年度予算額	2,440	(比較：1,662)			前々年度決算額		2,641	(比較：1,461)
トータルコスト	5,574	一般職人件費			1,472 (0.2人)		会計年度職員人件費	0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	東伯・赤碓中学校と台中市立日南中学校との相互交流をとおして、異なる文化に触れることで国際理解を深める足がかりとする。							
前年度からの 改善点等	R8年度は、7月上旬に日南中学校の学生を受け入れ、同月下旬には12名の生徒が日南中学を訪問する。							
前年度評価で 整理した 取り組みの内容	引き続き、相互交流事業により国際理解を深めるきっかけづくりを進める。							
細事業等	内容		予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点			
中学生国際 交流事業 【改善】	東伯・赤碓中学校と台中市日南国民中学校の生徒が相互に訪問し、ホームステイによる交流体験を行う。 【訪問】 日程 2026年7月29日(水)～8月2日(日)4泊5日 人数 生徒12名、引率3名、通訳1名 【受入】 日程 2026年7月1日(水)～7月5日(日)4泊5日 人数 生徒12名、引率4名、通訳1名(予定) ・謝礼(通訳、ホストファミリー) 772千円 ・引率者宿泊手当 30千円 ・旅行手配委託業務 2,280千円 ・消耗品費(お土産代等) 143千円 ・食糧費(歓迎夕食会等) 462千円 ・その他(手数料、保険料等) 415千円		4,102	その他(ふるさと) 3,900、町 202	令和8年度からは、7月での相互派遣を基本とする。			
	合計							4,102
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
交流をとおして外国生活に興味を持つことができた生徒の割合(町アンケート)	令和6年度	87.9%	中学生国際交流事業	目標値	100%	100%	100%	100%
				実績値	89%	100%	-	-
交流をとおして英語等の外国語を学ぶことの大切さを感じた生徒の割合(町アンケート)	令和6年度	87.9%	中学生国際交流事業	目標値	100%	100%	100%	100%
				実績値	87.9%	100%	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	353	事業名	学校給食事業	事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	学校給食センター		
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	4 給食センター運営費
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			② 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり		
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開				

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	224,907	8,300	41,756	51,715	34,000	89,136	学校給食費39,765 ふるさと未来夢基金繰入金11,950	過疎債34,000
前年度予算額	181,326	(比較：43,581)			前々年度決算額		225,162	(比較：△255)
トータルコスト	235,381	一般職人件費			7,360 (1人)		会計年度職員人件費 3,114 (1人)	

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	児童生徒の心身の健全な発達に資するよう、バランスのとれた栄養豊かな給食を提供する。 学校給食を通じて日常生活での食事について正しい理解と望ましい食習慣を養うなど、「食を通して生きる力を育む」ことを目的に、教育の一環として実施する。			
前年度からの改善点等	物価高騰が続く中、給食の質を確保するため一食あたりの単価を見直す。 なお、学校給食費の抜本的な負担軽減に伴い、小学生の保護者負担を0円とするとともに、中学生については物価高騰対策臨時交付金を活用して、保護者負担をR7年度から据え置きものとする。			
前年度評価で整理した取り組みの内容	令和8年度からの給食調理業務、給食配送業務の委託契約について見直しを行い、安全な給食の安定提供に努める。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
学校給食費用 物資購入費 【改善】	安心安全な給食を町内各学校の児童生徒等に提供する。 ・給食用食材費 101,726千円 (対前年比 +6,665千円) 提供人数 1,337人 (小学生 730人、中学生 395人、教職員等 212人) 喫食数 185食/年	101,726	国8,300、 県41,756、 その他(給食費) 39,765、その他(ふるさと) 11,000、町905	・学校給食費単価を増額。 小学校：352円→390円(+38円) 中学校：398円→443円(+45円) ・保護者負担を小学生は無償、中学生は据え置きとする。 小学生：0円/食 中学生：326円/食
調理、配送 業務委託料 【改善】	調理および配送業務を専門業者に委託する。 ・調理業務等委託料 53,966千円 委託内容：副食調理、配缶、食材検収保管、食器食缶・調理機器洗浄消毒等、調理機器保守点検 委託期間：令和8年度～令和12年度 契約金額：269,830,000円 ・給食配送委託料 12,567千円 委託内容：各学校への給食の配送、車両の点検整備等 委託期間：令和8年度～令和12年度 契約金額：63,880,059円	66,533	単町	調理業務等の委託内容に、新たに調理機器保守点検業務を追加する。
施設設備の 更新 【改善】	平成21年度の完成から16年経過し、施設や各種機器の老朽化が進んでいるため、更新計画に沿って更新を進めていく。 ・給食配送用コンテナ(5台)更新 6,897千円 ・冷蔵庫・冷凍庫更新 3,208千円 (食品庫、野菜下処理室、コンテナプール) ・学校給食センター照明器具取替工事 22,000千円 ・同上 監理委託料 2,024千円	34,129	町債 34,000、町 129	2027年に蛍光灯の生産が終了することから、給食センター内の照明器具をLEDへ取替を行う。
食育推進事業	学校給食をとおした琴浦町のふるさと教育を実践する。 琴浦町産の食材をふんだんに使った給食を「琴浦Myスター☆給食」として年3回実施する。 ・追加食材費 960千円 給食センターの調理機器を使用した大量調理の体験会を夏休み期間に実施する。 ・食材費 50千円	1,010	その他(ふるさと) 950、町60	
学校給食センター管理 運営	学校給食センターの施設設備等の管理運営を継続して行う。 ・学校給食運営審議会委員報償金 8千円 ・施設保守管理委託料 1,731千円 (消防、電気、警備、害虫防除、空調設備等) ・施設管理消耗品 389千円	21,509	単町	

<ul style="list-style-type: none"> 給食用食器等補充 1,227千円 (椀200個、皿100枚、食器カゴ40個) 下水道使用料 1,273千円 調理設備修繕料 334千円 燃料費、光熱水費 14,418千円 汚泥運搬、検査等手数料 1,698千円 火災保険料 96千円 通信運搬費 144千円 公用車リース料 176千円 自動車保険料 15千円 			
--	--	--	--

合計				224,907				
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
給食費回収率	令和6年度	100%	学校給食用物資購入費	目標値	100%	100%	100%	100%
				実績値	100%	-	-	-
給食実施率	令和6年度	100%	学校給食センター管理運営	目標値	100%	100%	100%	100%
				実績値	100%	-	-	-

